

保護者の皆様

世田谷区立笹原小学校 PTA

第2回家庭教育学級開催のご報告

～平成29年度 家庭教育学級テーマ：子どもの心と身体の健康～



盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと衷心よりお慶び申し上げます。

さて、7月1日（土）笹原小学校体育館にて、第2回家庭教育学級「AED講習会」を世田谷消防署宮の坂出張所の消防隊員の皆様に講師にお迎えして開催いたしました。

講習会では、保護者23名、児童18名（計41名）の参加者の皆様に、心肺蘇生の方法やAEDの使用方法について体験学習をしていただきました。

はじめに消防隊員の方から、心肺蘇生の一連の流れとその動作の一つ一つの意味を、人形とAEDを用いながら、大人にも子どもにも分かりやすく丁寧にご説明をいただきました。その後は3つのグループに分かれ、大人も子どもも、実際に声を出したり、人形に胸骨圧迫を行ったりし、さらにAEDを使って心肺蘇生の訓練に取り組みました。

訓練を進める中で、AEDの使用法のみならず「うつぶせに倒れている人はどのようにおこせばよいか。」「小さな子どもの場合、胸骨圧迫の力加減はどのようにすればよいか。」など様々な質疑応答も活発に行われ、大変充実した講習会となりました。

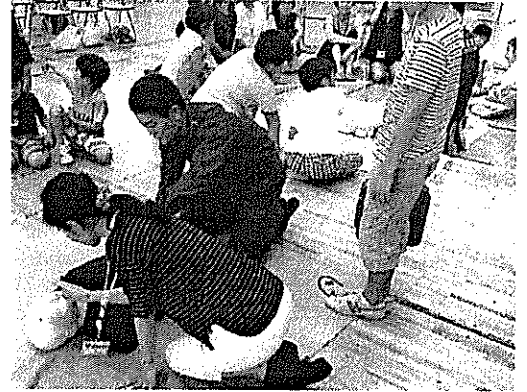
参加者の皆様からは「一度だけの体験ではなく、定期的にAEDの使用方法を確認することが重要だと思った。」「子どもと一緒に参加できてよかった。救命救急に対する意識が高まったと思う。」などのお声をいただき、今後とも定期的に親子で参加できるAED講習会を開催してまいりたいと考えております。ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

ご参加いただきました皆様からのアンケートをご紹介します。
第2回家庭教育学級の活動報告とさせていただきます。



参加された皆様からのアンケートをご紹介します

- 初めて参加しました。心臓マッサージの強さや、AEDの操作など、一度やってみたかったので良かったです。見ているとできそうでも、いざその場に立つと、すっかり忘れてしまうので、なるべくたくさんの方が知識をもって助け合えれば良いなと思いました。
- 初めてAEDを扱いました。大変勉強になりました。消防隊員の方も積極的に質問に答えて下さり、頼もしく感じました。
- 消防隊員の方がとても分かりやすく説明をして下さり、いろいろなことが質問できて、とてもためになりました。
- 初めての参加でした。分かりやすく、大変ためになる講習でしたので、次回は夫や子どもと一緒に参加したいと思います。このような講習の定期的な開催をお願いします。
- AEDの使い方や心臓マッサージの仕方は、大変勉強になりました。どれも思っていたより冷静な判断が必要で、力仕事でした。
- 以前からAEDに興味があったので、大変ありがたい講習でした。また日常生活では、消防隊員の方に人命について伺うことがないので、とてもよい機会となりました。
- 10年前にAED講習を受けた事があったのですが、久しぶりに体験してみると、忘れていたり、少し内容が変わっていることもあって、とてもためになりました。毎年講習を受けることが大事だと感じました。
- 定期的に経験を積んで、非常時に備えることはとても大切なことだと思うので、今後も継続していきたいです。
- AED講習の受講は3年振りでした。やはり定期的に講習に参加することは大事でした。更に救命救急に対する意識が高まりました。
- 以前に講習を受けたことはありましたが、自信がなかったため、確認できて良かったです。
- 以前に救命講習を受講したことがありますが、救命方法が更新されている部分などもあり、発見がありました。



- 今回で3回目の講習となりました。忘れてしまうことがありますので、繰り返し受講することで、思い出すようにしています。
- 子どもとともに体験でき、とてもよい機会となりました。
- 役に立つ知識ばかりでした。子どもも楽しんでいました。

(※紙面の都合上、一部割愛・編集いたしました。)